



海ごみは、どこから来て、どんな問題があるの？

瀬戸内海の「海ごみ」の多くは、私たちの生活ごみです。

海ごみは、私たち人間の生活や産業活動によって出たごみが、海に流れ込んだものです。特に瀬戸内海は、外海から流れ込むものは7%しかなく、多くは私たちの生活ごみです。

海ごみは、環境・生物・美観・産業・生活などに様々な影響を及ぼします。

ごみになってからの時間が長いほど、破片化して回収しにくくなるだけでなく、生き物が誤って飲み込みやすくなるなど、悪い影響が広がる可能性があります。

そんな海ごみ問題に率先して取り組み、またその活動の輪をかがわ中に広げるかがわ海ごみリーダーたちをご紹介します！

かがわ海ごみLeader

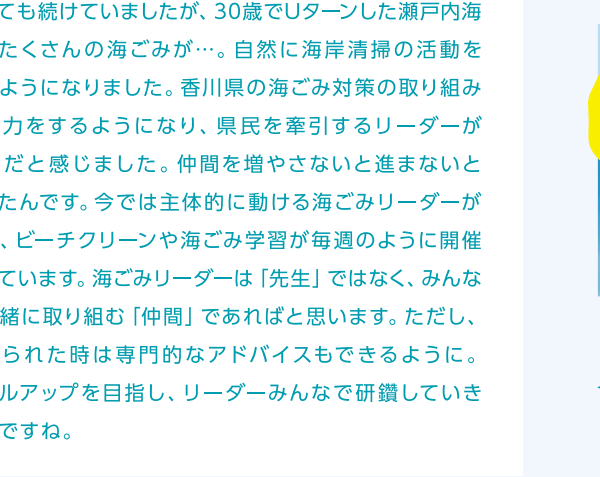
かがわ海ごみリーダー52人からのメッセージ

※かがわ海ごみリーダーとは動員数が増える「香川県海岸清掃活動推進員」の愛称です。



県民の皆さんと一っしょに海ごみを減らす「仲間」、それが海ごみリーダーだと思っています。

小学生の頃、父に連れられて海釣りによく行きましたが、釣りにはずぐに飽きて、砂浜で貝や石を探していました。今で言うビーチコーミングです。その趣味は社会人になっても続けていましたが、30歳でUターンした瀬戸内海にはたくさんの海ごみが…。自然に海岸清掃の活動をするようになりました。香川県の海ごみ対策の取り組みに協力をするようになり、県民を牽引するリーダーが必要だと感じました。仲間を増やさないと思進まないと思ったんです。今では主体的に動ける海ごみリーダーが増え、ビーチクリーンや海ごみ学習が毎週のように開催されています。海ごみリーダーは「先生」ではなく、みんなと一緒に取り組む「仲間」であればと思います。ただし、求められた時は専門的なアドバイスもできるように。スキルアップを目指し、リーダーみんなで研鑽していきたいですね。



井下 由美さん



一人一人が知ることで、ごみは減らせる。

かがわ海ごみLeader

石原 美保さん



海ごみのことをみんなに知ってほしい。

かがわ海ごみLeader

森田 桂治さん



一人の力は小さくても大勢なら大きな力に。

かがわ海ごみLeader

井下 由美さん



「無理なく、楽しく、できることから」取り組みませんか？

かがわ海ごみLeader

牛野 京子さん



海ごみ問題は、新しい技術と挑戦を！

かがわ海ごみLeader

井上 博夫さん



一人の力は小さくても大勢なら大きな力に。

かがわ海ごみLeader

井下 由美さん



波乗りが趣味で、きれいな海が好きです。環境問題に興味があり、たまたま参加した里海大学の環境学習で、参加していた子供たちが海ごみ問題に取り組んでいる姿を見て、きれいな海を残したい気持ちになりました。

かがわ海ごみLeader

大森 崇史さん



日々の生活が海ごみに直結しています。

かがわ海ごみLeader

岡 加依子さん



海ごみ問題を多くの人に知ってほしい。

かがわ海ごみLeader

大塚 久志さん



きれいな海を未来に残していきたい。

かがわ海ごみLeader

大森 崇史さん



海ごみ拾いは宝探しみたいで楽しい！

かがわ海ごみLeader

岡 加依子さん



海ごみを知ると人生が面白くなりますよ！

かがわ海ごみLeader

岡内 博信さん



海に行かなくてもできることもありますよ。

かがわ海ごみLeader

片岡 裕子さん



海が好きで、海と関わる活動を続けています。海ごみ拾いは「宝探しみたいで楽しい！」がモットー。海が世界と繋がっていることを実感できます。無理なく楽しく一緒に活動しましょう！

かがわ海ごみLeader

加藤 猛さん



海ごみを知ると人生が面白くなりますよ！

かがわ海ごみLeader

岡内 博信さん



海も人も生き生きとした瀬戸内海を！

かがわ海ごみLeader

木村 友香さん



捨てる人より拾う人が増えればごみは無くなる！

かがわ海ごみLeader

久保 静江さん



海ごみ拾いは宝探しみたいで楽しい！

かがわ海ごみLeader

岡 加依子さん



海も人も生き生きとした瀬戸内海を！

かがわ海ごみLeader

木村 友香さん



捨てる人より拾う人が増えればごみは無くなる！

かがわ海ごみLeader

久保 静江さん



海ごみ拾いは宝探しみたいで楽しい！

かがわ海ごみLeader

岡 加依子さん



自分ごととして捉えてみることから。

かがわ海ごみLeader

高木 かずえさん



海ごみへの関心をもっとたくさんの人に。

かがわ海ごみLeader

斉 威さん



楽しい気持ちを大切に続けていきたい。

かがわ海ごみLeader

高橋 史さん

地球を笑顔に！子どもたちを笑顔に！拾い続けよう！

走りながらごみを拾っている友人を見て、私も走りながらごみ拾うようになりました。足元のごみに気づき、川ごみに気づき、海ごみに気づきました。全て人が出したもの、人が拾わないといけないもの。地球を笑顔に子供たちを笑顔にするため拾い続けよう。

誰もが気軽に参加できるワークショップを開催する環境団体が活動しています。ワークショップを通じて、海ごみへの理解が高まり、参加した方の行動によってまた周囲にも広がれば、恵みと潤いを与えてくれる豊かな瀬戸内海、未来へ受け継ぐために。あなたもワークショップに参加してみませんか？

里海仲間、瀬戸内海を綺麗に保つ行動集団です。生活の中で、ちょっとだけ、分別・回収に配慮すれば楽しい海・綺麗な砂浜が待っています。瀬戸内海国立公園指定90周年の先人に感謝し、遊び場、癒しスポットを後世に繋げて故郷愛を育みましょう。

ごみを拾うという人な気づきがあります。このごみはどこから来たのか、どんなふうに使われていたのか、想像することで自分の暮らしを見つめなおすきっかけになりました。そして、みんなが拾うごみ拾いが楽しいレクリエーションに！「楽しい」という気持ちを大切に小さなことから続けていきたいです。



遊びから生まれる、海を守りたい気持ち。

かがわ海ごみLeader
高橋 真央さん
年がら年中、海や川や山で遊んだり、キャンプをしたりしています。自然の中の遊びを通して、美しい自然を守りたい気持ちが溢れ出てくるような、そんなビーチクリーン活動を目指しています。みんなで楽しく海をきれいにしましょう！



大切な海への関心を高めていきたい。

かがわ海ごみLeader
田中 博子さん
趣味の魚釣りやキャンプで海に出かけることも多く、海を大切にしたいと思う気持ちやどうしたら海のごみが減るのかを自分だけで考えるのではなく、地域活動として「海への関心を高め、ごみを拾う事だけではなく海への関心を高める活動」を広めていければと思います。



中学・高校生と一緒にコツコツ拾いたい。

かがわ海ごみLeader
塚本 佐也加さん
香川県オーダー講座での先輩海ごみリーダーからの学びが大きく一歩活動したいと思い登録しました。丸亀市を中心に中学・高校生と一緒に海・川・陸の清掃活動を行なっています。拾っても拾っても中々無くなることのないごみですが、コツコツ拾い続けたいです。



瀬戸内の海の美しさは当たり前じゃない。

かがわ海ごみLeader
中野 耕治さん
夕風にSUPで漕ぎ出し漂っていると、不意に整ってしまっただけ…。そんな体験がきっかけで瀬戸内の魅力にのめり込み「地モノ・本モノ・ガイド付き」というコピーで自己紹介するように、世界的にも唯一無二な瀬戸内の魅力が当たり前ではないことに気づいていただきたいと思います。世界で活動しています。



小さな一歩を積み重ねて、未来の海を守りたい。

かがわ海ごみLeader
乃村 美奈さん
海の豊かさを守る地域の担い手として、私自身も行動を広げたいと思い海ごみリーダーに。CSRの仕事で培った「つなぐ力」を生かし、清掃活動や情報発信を通じて地域と連携しながら課題解決に取り組んでいます。小さな一歩を積み重ね、未来の海を守る仲間を増やしていきたいです。



一人ひとりが意識を覚悟していきましょ。

かがわ海ごみLeader
日高 良和さん
女木島で宮司をしています。海に囲まれた島は、海の汚れに敏感です。観光客の多い夏は自販機のごみにペットボトルや缶以外のゴミがあふれますし、浜辺もあってという間にゴミが増えます。便利な生活は捨てられませんが、海ごみ問題は切実です。瀬戸内の美しさをみんなで守りましょ。



自然の中で遊ぶことが、ECOの第一歩。

かがわ海ごみLeader
古谷 幸司さん
小さい頃は、きれいな山、川、海で思いきり遊んでいました。住んでいる街もきれいであったりと会社の有志等で清掃や植樹に取り組み、ビーチクリーンにも興味を持ちました。自然の中で遊ぶことが、自然を守りたい気持ちを促します。海や山でもっと遊んで、遊んだあとはごみをしっかり持ち帰らましょ。



海ごみ拾って素晴らしい！

かがわ海ごみLeader
安井 里香さん
私達県民は、世界も注目する瀬戸内海の本当の美しさに気づけていないように思います。世界に誇れる素晴らしい瀬戸内海を守るために、海ごみ拾いに参加してみませんか。一人だけでは難しくて、仲間と一緒に楽しく、継続して活動できると感じます。皆さんと一緒に取り組めますか？



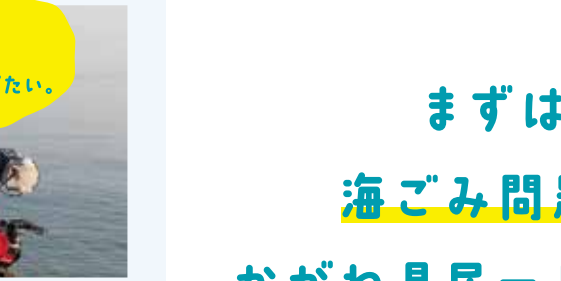
自分に何が出来るかを考えて。

かがわ海ごみLeader
吉岡 純菜さん
きっかけは夫に誘われて行ったビーチクリーン。一見きれいな浜辺にも生活ごみがたくさんあり、分解されないプラスチックが与える悪影響も知りました。海ごみを拾うこと、プラスチック不用品の物を減らすこと、買わない物は投票という言葉もありました。まずは一歩踏み出して新しい世界を見てみよう！



みんなと環境を守る活動を広げたい。

かがわ海ごみLeader
ロン・リムさん
2020年のビーチクリーンをきっかけに、現在は「庵治なビーチクリーン実行委員会」で活動を行っています。スキンドайビング時には水中写真を撮りつつ、海底のごみも回収。微力ながら、皆さまと環境を守る活動を広げていきたいです。



まずは、海ごみ問題を、

かがわ県民一人ひとりの問題として考えよう。



一人一人の小さな心遣いで海ごみは減らせます。

かがわ海ごみLeader
竹田 奈穂さん
近所の海岸が綺麗になった日があり、深掘りをしたら海ごみリーダーにたどり着きました。日頃は、海岸清掃やごみ拾いで見つけたお宝をSNSにアップしています。以前、龍島の海岸清掃に参加した際に、島のごみ拾いで注目して欲しいと感じました。一人一人の小さな心遣いで海ごみは減らせますので、自分なりに出来るアクションを考えて欲しいです。



私が出ること！海ごみを拾うこと！

かがわ海ごみLeader
田中 真利子さん
海はごみを拾う場所だけでなく、自然豊かな場所であって欲しい。一人より二人、二人より三人！一緒に活動する仲間が増え、まずは、瀬戸内の海が自然豊かな海に戻ってほしいように…私の出来る範囲で、無理なく出来ることをしていきたいです。



一人ひとりができることをやっぺいこう。

かがわ海ごみLeader
戸井 裕孝さん
香川県の里山で林業に関わっています。以前、沖縄県西表島にてネイチャーガイドをしていた時、海岸の砂浜にプラスチック容器などがたくさん漂着していたことをきっかけにビーチクリーンを開始。自然は永遠ではありません。美しい地球を未来に残すため、皆さんができることをやっぺいしよう！



難しく考えなくてもいいんです。

かがわ海ごみLeader
中村 まなみさん
ごみが落ちてると、なんだか気になる。だからごみを拾う。最初は環境問題とか海洋プラスチックとか難しく考えなくてもいいんです。子どもと楽しくごみを拾う。意外と子どもは楽しんでくれます。そこから海ごみに興味をもってもらえたら、そんな人がいっぱい増えたら嬉しいなと思っています。



日々の暮らしに気づきが増えました。

かがわ海ごみLeader
富山 弘美さん
マイクロプラスチック調査に参加した事がきっかけでした。海ごみについて知ると、日々の暮らしで今までは違う気づきが増え、物を選ぶ時にじっくり考え、物を大切にしようになりました。ビーチクリーン活動をする事で、仲間も沢山増えました。今後は、海の景色を楽しみながら、活動していきたいと思っています。



感動をくれる海で、ごみに会いたくない。

かがわ海ごみLeader
廣瀬 早起さん
スキューバダイビングのインストラクターをしながら海中ごみを拾うライセンス講習も受けています。海に流入するごみの約65パーセントは海底に沈んでいて、これがダイバーがどれだけ拾えるか、普及活動をおこなっています。あなたも海ごみを体験ダイビングから拾ってみませんか？



この現状を子どもたちに伝えたい。

かがわ海ごみLeader
水口 純さん
附属高松小学校で教員として、瀬戸内海のごみを題材とした授業を行ったことがきっかけで、「子どもたちにこの現状を伝えたい」と思うようになりました。子どもたちが、ごみの現状を正しく理解し、「自分事」として捉えることができるような授業や取り組みと一緒に考えていきましょう。



まずは海でいっしょに楽しませんか？

かがわ海ごみLeader
山田 富士夫さん
海ごみリーダーの田中さんとDesign The Earthというチームをつくり、定期的にビーチクリーンを開催しています。生き物みんなが住みやすい地球へ、未来をデザインしようという思いを込めて活動しています。海をきれいにしたい方はもちろん、身体を動かしたいなど理由は何でもOK！お気軽に参加ください。



いっしょに取り組み仲間を増やしたい。

かがわ海ごみLeader
吉岡 忠助さん
地球と人の健康を一体で守る「プラネタリーヘルス」の視点から、アパレル業界の大量生産・大量廃棄を減らすロングライフデザイン素材の開発に挑戦しています。『ONEHAND FRIEND』では、海ごみ問題を楽しく自分ごとにするイベントやワークショップを企画し、リユース食器を使った「ごみを出さないごみゼロイベント」づくりも地域で広がっています。



山も海も楽しく活動！

かがわ海ごみLeader
和田 弘美さん
普段は、ゆる〜くつながり女子の力で香川の森を元気に！コンセプトに「林業女子会@かがわ」を立ち上げ森に関わる活動をしています。昨年、里海ガイドを取得しました。里海ガイドの講座でビーチクリーンに出会い、海ごみを拾うことの楽しさを目撃、海ごみリーダーになりました。山に海に、楽しく活動していきたいです！

かがわ海ごみリーダーとは？
かがわ海ごみリーダーとは香川県知事が委嘱する「香川県海岸漂着物対策活動推進員」の愛称です。県内各地で、海ごみの清掃や調査、学習会などの活動を通して、海を大切にしている仲間を応援しています。



きちんと捨てる、見つけたら拾う、それだけ。

かがわ海ごみLeader
田中 秀典さん
普段は地元の小豆島で海岸清掃を行っています。小豆島でも道沿いや川、海岸でゴミを見かけます。捨てられたごみばかりではありません。つい落としてしまったもの、知らない間に飛んできたものなどたくさんあります。そこで、きちんと捨てる、見つけたら拾いましょう。それだけで海ごみは減らせます。



海の楽しさを、知ることからはじめよう。

かがわ海ごみLeader
谷 光承さん
NPO法人で海ごみを減らす活動などを行い、趣味の魚釣りや合せて年間150回以上は海に行きます。海ごみを減らすには、「海ごみ」の事を知り、自分ごとと捉えること「海への関心を高めること」が必要。そこで、単にごみを拾うだけでなく、海の楽しさを伝えられるような活動を心がけています。



お気に入りのマイボトル生活、はじめよう。

かがわ海ごみLeader
長井 佐知子さん
瀬戸内の島を訪れた海岸に打ち上げられた大量のごみを目にしたことが、ごみについて考えようと思ったきっかけ。目の前に広がる瀬戸内海は世界に誇れる美しさです。気軽に海を楽しみ、身近にできる取り組みとして、お気に入りのマイバック・マイボトルを取り入れた生活から始めよう。



おいしい魚を食べるためにも海をきれいに！

かがわ海ごみLeader
西森 夏樹さん
高松市内の海岸や防波堤などでごみを拾っています。また釣りが大好きなので、釣り場では落ちているごみも持ち帰り、周りにもアピール。「香川県のやさかPR大使」として地魚の魅力の紹介もしています。海ごみに新しい価値を見出し、楽しく海を守る社会づくりに貢献したいです！



海ごみ問題を楽しく学んで守ってきたい。

かがわ海ごみLeader
馬場 夏希さん
香川大学の学生で海ごみをポジティブに見せる研究をしています。「海ごみっていつから海ごみ？」捨てられたとき？着流れたとき？そんな疑問から、海ごみを楽しく学べる見せ方を模索しています。海ごみに新しい価値を見出し、楽しく海を守る社会づくりに貢献したいです！



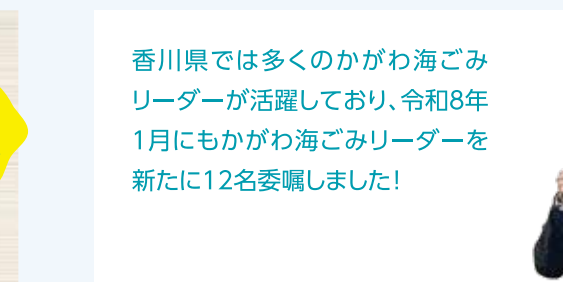
とにかくまずは拾ってみませんか？

かがわ海ごみLeader
福崎 二郎さん
海ごみの起源は、海で捨てようが、陸で捨てようが100%人間です。せめて、街でも海でもごみを拾ってみませんか？拾うことができれば、できるだけごみを作らないし、ポイ捨てはしなくなると思います。



仲間とならできることがある。

かがわ海ごみLeader
満洲 誠さん
きっかけは女木島のビーチクリーンで、きれいになるスッキリ感と漂着物のお宝探しにハマったこと。今では年に数回清掃イベントを主催するようになりました。海が好きなたちとの出会いから気持ちが変わり、自分が変化できる。一人ではできないことが仲間とならできる。そんな面白さを感じています。



香川県では多くのかがわ海ごみリーダーが活躍しており、令和8年1月にもかがわ海ごみリーダーを新たに12名委嘱しました！

かがわ海ごみLeader
満洲 誠さん



海ごみ問題の解決のためには、海ごみについて知り、関心を持つことが大切です！

小さなことでも、一人ひとりができることから始めることで、海ごみの削減につながります。



海ごみ問題の解決のためには、海ごみについて知り、関心を持つことが大切です！

小さなことでも、一人ひとりができることから始めることで、海ごみの削減につながります。

美しい里海を、山・川・まちから。探検隊 UMIGOMI RANGER
香川県の海ごみ情報 検索